

火山の地図について

1. 火山基本図、火山土地条件図について

国土地理院は、火山災害の被害軽減を目的として、活火山を対象に「火山基本図」と「火山土地条件図」の整備・公開を進めており、地理院地図でも御覧いただけます。

火山基本図

火山の地形を精密に表す等高線や火山防災施設等を示した大縮尺の地形図の画像データ及びベクトルデータです。航空レーザ測量の成果等から得られた精密な地形が表示されているため、噴火時の防災計画、緊急対策用のほか、平時の図上訓練や火山研究等の基礎資料として活用できます。活動火山対策のために観測、測量、調査及び研究の充実等が必要な火山（51火山）の整備を優先して進めており、令和7年12月末時点で50火山（51火山以外の西之島を含む）の火山基本図を公開・提供しています（図1）。

火山土地条件図

火山周辺の地形（過去の火山活動によって形成された溶岩流、火砕流堆積面、火砕丘等の地形や風雨・流水等による侵食・堆積作用に伴う崩壊地、地すべり、岩屑なだれ堆積地等の地形）を示した火山に特化した地形分類図です。火山災害の予測や防災対策立案に利用されているほか、地震災害対策、土地保全・利用計画立案や各種の調査・研究、教育のための基礎資料としても活用できます。活動火山対策のために観測、測量、調査及び研究の充実等が必要な火山（51火山）の整備を優先して進めており、令和7年12月末時点で33火山の火山土地条件図を公開・提供しています（図2）。

- ・〈国土地理院〉火山の地図のページ

<<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/volcano-maps.html>>

- ・「地理院地図」での閲覧 <<https://maps.gsi.go.jp>>

地理院地図の「**地図の種類**」のレイヤにおいて、

[土地の成り立ち・土地利用]－**[火山基本図]**又は**[火山土地条件図]**

を表示させてご覧ください。



図1 火山基本図の公開・提供状況（令和7年12月末時点）



図2 火山土地条件図の公開・提供状況（令和7年12月末時点）

2. 令和7年度の公開状況

令和7年度はこれまでに、火山土地条件図「日光白根山」「弥陀ヶ原」を令和7年5月22日、火山土地条件図「神津島」を令和7年12月19日に、火山基本図「大雪山」「八甲田山」「十和田」を令和7年7月1日に公開しました（図3）。

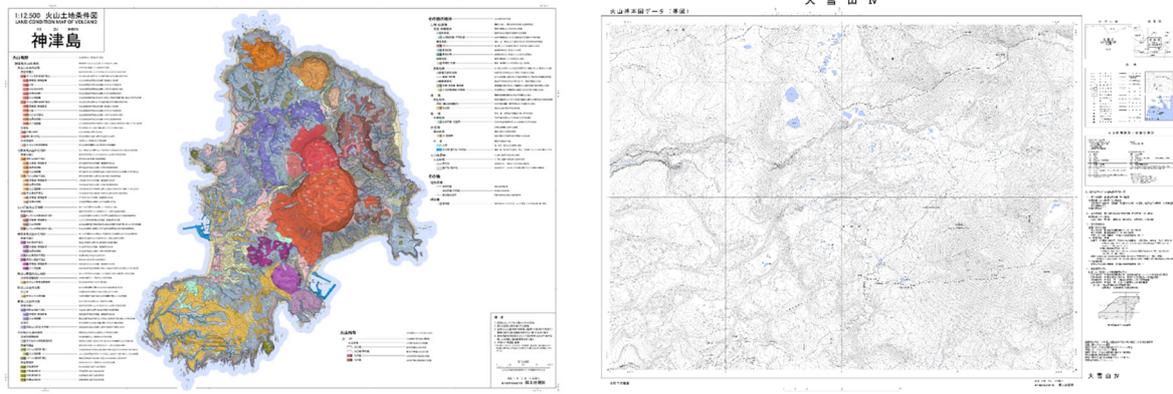


図3 火山土地条件図「神津島」(左)、火山基本図「大雪山IV」(右)

3. 今後の整備・公開予定

令和7年度は、以下の火山基本図、火山土地条件図の整備・更新を予定しています。

火山基本図	令和7年度新規整備予定 (2火山)	硫黄島、中之島
	令和7年度更新予定 (15火山)	恵山、岩木山、秋田焼山、栗駒山、 蔵王山、磐梯山、安達太良山、那須岳、 箱根山、伊豆東部火山群、富士山、 霧島山、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
火山土地条件図	令和7年度整備予定 (2火山)	恵山、鶴見岳・伽藍岳

※令和7年度の整備・更新した地図は、令和8年度中などに公開予定。

※火山基本図は令和7年度で優先51火山の整備を終え、整備・公開済の火山基本図の更新フェーズとなります。

4. 問い合わせ先

整備、調査内容に関すること 国土地理院 応用地理部 地理調査課 火山調査係
TEL. 029-864-5907

提供、利活用等に関すること 国土地理院 応用地理部 地理情報処理課 管理係
TEL. 029-864-6917